

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。NITS 大賞に応募する場合、ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

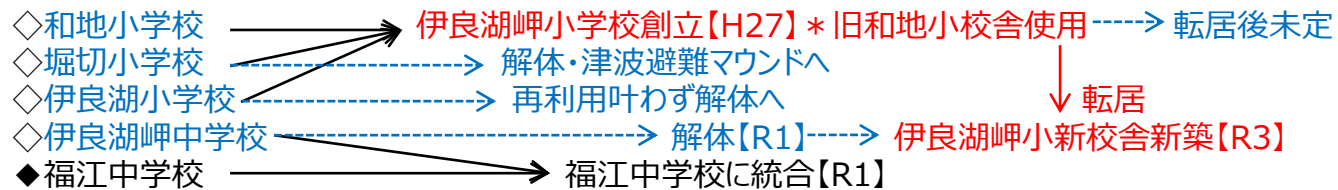
研修成果の活用レポート ※「NITS 大賞」にエントリーされる場合は <award@ml.nits.go.jp> 宛てメールにて、ご応募ください。

田原市立伊良湖岬小学校 渡邊宏光 平成 30 年度第 1 回校長研修 〈現田原市教育委員会学校教育課〉	カリキュラム・マネジメント実践部門
--	-------------------

活動名：「ブログで元気！」～児童・保護者・地域に愛される学校～

解決すべき課題

◎本校の特殊事情



◎複雑な住民感情

4 年間で地域のすべての学校を失った住民の思いはいかばかりだろうか。住民の強い要望から存続することになった旧小学校区の三つの市民館がその思いを代弁している。新校舎建設を前にして、本校が“おらが学校”として地域から認められ、地域の愛着を育む必要性が、時間の経過とともに高まるのを感じた。

目標・方針 ★「子どもの元気が地域を元気に！子どもの元気を発信し続ける学校へ！」

新生・伊良湖岬小学校への地域の思いは様々あれど、“子どものためなら一肌脱ぐよ”という思いは共通である。それだけ、子どもの日々の様子は保護者であれ、地域住民であれ、本校に関係するすべての人々の関心事であるはずだ。しかるに、地域への発信に関する本校の学校評価では「よくわからない」（つまり無関心ってこと？）が 4 割以上を占めた。ならば、子どもの学校生活を全力で発信しよう。そうすれば、何かが変わるかもしれない。幸い、本校には、使い勝手が悪く、更新もされず、忘れられかけたブログシステムがある。そんなブログに立ち寄る人が多くなれば、ブログを見る人もブログで見られる人も、ブログを通じて元気になれるのではないか。そんなブログをめざして、本取組を始めた。

活動内容

◆ブログの特性と役割の明確化

ブログの特性から、その特長を最大限生かすとともに、学級通信や各種たよりなど、他の発信ツールとの棲み分けを図った。

◆ブログの更新履歴 <2018.4.5～2019.3.27 分>

- ・更新回数：216 回
- ・記事の本数：約 800 本＊推定
- ・ジャンル：学校生活の全場面（行事、学習、給食、清掃、放課 etc.）

◆毎回、こんな調子で更新～2019.1.18 更新記事～

今日の目標は以下の通りです。授業は中絶にまかされていました。



朝の挨拶が気になると、うずうずしたり、ガーンときたり、久しぶりだったから。



でも、まずは、いもあべーに書いてみた。



みんな、何でこんなふうな方法を考えています。

続いて発表です。見ていただきたいのは二つ。

一、発表者は席を外して、みんなの方に身体を向けています

二、手前の男の子は、カメラに顔を遠く向きです



おに考えています。発表した児童は、満足そう表情です。



おに、発表は続きます。勇気が増えました。

<本校ブログのこだわり>

- | | | |
|---------|--------|---------|
| 1 即時性 | 2 匿名性 | 3 日常性 |
| 4 ストーリー | 5 ユーモア | 6 メッセージ |



↓「お・お・が・い・し・ま・す!!」



・・・使えました。

※事務局記入欄

No. A-3

【様式 2】

[編集方針] ●当日の生活を紹介 ●子どもの動作や言葉を拾う ●写真にはコメントを添える

●適宜デフォルメを加えながら、児童の喜怒哀楽を表現 ●子どもの表情は積極的に採用、個人情報はずべてカットする

◆事例紹介「“こんな新元号がいいな”キャンペーン」<2019.1.7～3.7>

1.7＊3 学期始業式にて高らかに宣言！

時節柄、今日は元号の話をしました。子どもたちには、新しく迎える時代に期待を寄せながら、自分がいいと思う新しい元号を作ってみようという掛けをしました。そういえば、前回、「なぞかけを作ってみよう」と誘った記事を見ていますか。結果は、応募点数 5 点、応募者数 7 名(参加率 4.5%)でした。同じ失敗は繰り返しません。そこで、今回はこんなものを用意してみました。子どもたちがたくさん参加してくれるといいです。様子は、このブログでも紹介していきます。



1.11＊現実厳しく…

<速報です！>

今週月曜日の始業式の中で、新しい元号を募集したことを覚えていますか。今週の応募状況です。6年生 1 点(4 人グループ)、学校司書 2 点 合計 3 点

見るに見かねての投稿もあった？たとしても、心が温まります。世間の冷たい風に吹かれながら、募集は 2 週目に突入します。

1.18＊風前の灯!?

<経過報告>

「私だったらこの元号がいいな」今週の応募状況 0 件
 忘れてました？まだやっているんですけどね。

1.22＊予告

<予告です>

明日の水曜朝会で、何かが起きます。乞うご期待！

…で、水曜朝会で彼女たちに渡しているのがこちら



247 個の元号
付下敷き



1.25～2.28＊魔法の効き目

3.7＊新企画発表！

《緊急告知》

永らく募集していましたが新元号が出そろいました。全部で 154 種です。この中から、本校の子どもたちが選ぶベスト 5 を決めようと思います。集まった元号を、一足早く紹介します。興味のある方はこちらをご覧ください。→ [応募元号一覧&投票方法.pdf](#)

3.15＊キャンペーン終了 ＊1 位～5 位を発表

<経過報告>
 三学期の始業式以来、一部の児童を擁護して「新元号を作るキャンペーン」が本日終了しました。子どもたちによる人気投票の結果は、以下の通りです。



朝会毎に行った参加賞の抽選会！最後は“金の下敷き”の抽選で大いに盛り上がりしました

活動の成果 ★学校内外で、笑顔とともにブログが話題にのぼることが多くなった。

- ◎児童：「ブログ見ました」と笑顔で報告に来る児童が増え、主体的に動くことを楽しむ雰囲気が増えている。
- ◎保護者：学校評価アンケートのその他の欄に「親子でブログを楽しんでいます」という記述が増えた。ブログをきっかけに親子の会話が弾み、本校の教育活動に対する理解が深まりつつある様子が伺える。
- ◎地域住民：学校評価において、学校の発信を積極的に評価する数値に改善が見られた。
- ◎教職員：校長を授業に誘うケースが多くなり、発信を意識することで授業づくりにも積極性が増している。

アピールポイント

- 1 担当者が楽しむ → 「今日の 1 枚」「なぞかけ」「おまけ」…
- 2 強制しない → 子どもの自発的な行動を積極的に紹介
- 3 職員・児童のキャラクターを尊重する → 認め合う雰囲気を重視
- 4 効果の見える化 → 閲覧カウンター表示により、注目度の共有を図った。
- 5 後継者を育てる → 今年度は養護教諭を担当に指名した。以前は担任への遠慮があったが、今はカメラ片手に授業中の教室を飛び回っている。



※今日の一枚
 ※すみません。おまけを添えました。